

2017 8月5日
No.44



みどり市

議会だより

沢入駅のおじさい

第14回 わたらせ溪谷鐵道 沢入駅 おじさい祭り(もみじの会主催)が、平成29年7月8日(土)～9日(日)に開催されました。

祭り当日は、会場周辺を約2,200株のおじさいが彩るなか、模擬店やミニトレインの体験乗車、ハーモニカの演奏などの催しもあり、多くの人でにぎわいました。

平成29年 第2回定例会 (6月)

《主な内容》

正副議長あいさつ	2
各委員会	3～4
会派名簿	5
定例会審議結果	6～7
常任委員会報告・広報特別委員会報告...	8～9
一般質問	10～21
まちの声	22

みどり市議会構成決まる

就任あいさつ



副議長 大澤 映男

平成29年第1回臨時議会において副議長に就任いたしました。改めて職責の重さを感じております。

これまで築いてまいりましたみどり市議会の良き伝統を守りながらも、より時代に合った形に成熟させることを目指し、市民と議会の架け橋となつて市民の皆様様の声をしっかりと行政に届け、「市民に身近で信頼されるみどり市議会」の実

現に向けて努めてまいります。

また、市民の皆様には議会活動をより理解していただくための情報発信についても検討しなければならぬと考えています。

みどり市議会は、市民の代表として信頼に応え、市民の皆様のために何ができるかを考えながら、市民目線で全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご

理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



議長 金子 實

市民の皆様には、日ごろより市議会に対しまして格別のご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。

このたび、平成29年第1回臨時議会におきまして議長を務めさせていただくことになりました。身に余る光栄に存じますとともに、責任の重さを痛感しているところであります。

もとより、微力ではござ

いますが、公正で円滑な議会運営に務め、市民の皆様からより信頼される開かれた議会となるよう最善を尽くす決意でございます。

みどり市が誕生し10年を経過しましたが、少子高齢化が一段と進んでいる中、福祉や子育て支援、教育の充実、環境問題への対応など、取り組まなければならない課題が山積していま

す。

議会といたしましても、これら解決すべき諸問題に対して積極的に対応するとともに、本市の発展と市民福祉の向上をはかり、安心、安全なまちづくりの実現に向けて鋭意努力を重ねてまいります。

市民の皆様には、今後とも議会への一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。就任のご挨拶といたします。

総務文教常任委員会

所 管

総務部、危機管理課、東支所、
教育委員会、会計局の所管に
関する事項

委員長
副委員長
委員

上岡 克己
高草木良江
田部井多市
古田島和茂
須藤日米代

荻野 忠
金子 實

(委員定数7人)



市民福祉常任委員会

所 管

市民部、保健福祉部の所管に
関する事項

委員長
副委員長
委員

椎名 祐司
新井みゆき
常見 詔子
武井 俊一
深澤 輝彦

宮崎 武
海老根 篤

(委員定数7人)



経済建設常任委員会

所 管

産業観光部、都市建設部、競
艇事業局、農業委員会の所管
に関する事項

委員長
副委員長
委員

杉山 英行
須永 信雄
伊藤 正雄
大澤 映男

阿左美 守
今泉 健司

(委員定数6人)



議会運営委員会

所 掌

円滑な議会の運営を期するため、議会運営全般について協議し、意見調整を図る。

委員長 荻野 忠
副委員長 武井 俊一
委員 伊藤 正雄
古田島 和茂
宮崎 武

阿左美 守
椎名 祐司
須藤日米代

(委員定数8人)



議会広報特別委員会

所 掌

議会の審議・運営活動等の状況を広く住民に公開するため、議会だよりの発行を行う。

委員長 宮崎 武
副委員長 須永 信雄
委員 椎名 祐司
武井 俊一
今泉 健司

大澤 映男
新井みゆき
深澤 輝彦

(委員定数8人)



傍聴をお待ちしています

議会では、市のさまざまな計画や市民の生活に直面したことなどが議論されています。

本会議は、どなたでも傍聴いただけます。
議場は大間々庁舎3階です。

問い合わせ先

みどり市議会事務局

☎76-1970



市議会選出の主な各種機関や団体の委員

名 称	氏 名
監 査 委 員	宮崎 武
桐 生 地 域 医 療 組 合 議 会 議 員	田部井多市 高草木良江 武井 俊一 深澤 輝彦
群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員	金子 實
民 生 委 員 推 薦 会 委 員	椎名 祐司 新井みゆき
都 市 計 画 審 議 会 委 員	荻野 忠 常見 詔子 阿左美 守 今泉 健司
青 少 年 問 題 協 議 会 委 員	須藤日米代 海老根 篤
国 民 健 康 保 険 運 営 協 議 会 委 員	常見 詔子 古田島和茂 武井 俊一 須永 信雄 深澤 輝彦
社 会 福 祉 協 議 会	理事 常見 詔子 評議員 宮崎 武
障 害 者 福 祉 セ ン タ ー 運 営 委 員	武井 俊一

会 派 名 簿

会 派 名	所 属 議 員
市 政 ク ラ ブ (6 名)	◎椎名 祐司 荻野 忠 須永 信雄 田部井多市 伊藤 正雄 深澤 輝彦
広 和 ク ラ ブ (4 名)	◎大澤 映男 上岡 克己 古田島和茂 武井 俊一
立 志 ク ラ ブ (4 名)	◎阿左美 守 須藤日米代 新井みゆき 今泉 健司
公 明 ク ラ ブ (2 名)	◎宮崎 武 高草木良江
日 本 共 産 党 (1 名)	◎常見 詔子
観 世 音 (1 名)	◎海老根 篤

会派所属議員氏名の記載順は会派届に添付された名簿の記載順 ◎：代表者



人事案件に同意

平成29年第2回定例会は、6月5日から6月21日まで17日間の日程で開催されました。

市長からは、公平委員会委員選任の同意をはじめ、一般会計補正予算など20議案が上程され、慎重審議の結果、全ての議案を原案のとおり可決しました。
一般質問には18名の議員が登壇し、市政についていただきました。

報告案件

- ◆ 平成28年度みどり市一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告
- ◆ 同 下水道事業特別会計予算繰越明許費繰越計算書の報告
- ◆ 同 一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告

人事案件

- ◆ 公平委員会委員の選任
家住 美哉應氏
- ◆ 監査委員の選任
宮崎 武氏
- ◆ 教育委員会委員の任命
金子 祐次郎氏

市長提出議案

- ◆ 附属機関設置条例の一部改正
- ◆ 道路標識の寸法を定める条例の一部改正
- ◆ 建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部改正
- ◆ 学校給食センター設置条例の一部改正
- ◆ 市道の路線認定

補正予算

- ◆ 平成29年度一般会計補正予算（第1号）
- ◆ 同 国民健康保険（事業

- 勘定）特別会計補正予算（第1号）
- ◆ 同 国民健康保険（診療所勘定）特別会計補正予算（第1号）
- ◆ 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）
- ◆ 同 介護保険（保険事業勘定）特別会計補正予算（第1号）
- ◆ 同 簡易水道事業特別会計補正予算（第1号）
- ◆ 同 下水道事業特別会計補正予算（第1号）
- ◆ 同 富弘美術館事業特別会計補正予算（第1号）
- ◆ 同 競艇事業特別会計補正予算（第1号）

平成29年度 各会計補正予算一覧表 (6月補正)

議会提出議案

◆ 正 議会委員会条例の一部改
◆ 損害賠償等を求める訴え

件 に係る応訴の基本方針2

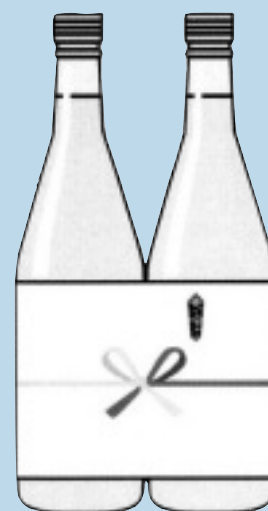
会 計 区 分		補 正 額	補正後の額
一 般 会 計		0	195億3000万 0 千円
特 別 会 計	国民健康保険(事業勘定)	4882万 2 千円	66億8620万 9 千円
	国民健康保険(診療所勘定)	0	1 億6685万 2 千円
	後 期 高 齢 者 医 療	59万 4 千円	4 億9317万 3 千円
	介護保険(保険事業勘定)	▲101万 4 千円	43億5968万 3 千円
	簡 易 水 道 事 業	29万 5 千円	1 億1305万 9 千円
	下 水 道 事 業	414万 1 千円	13億1413万 9 千円
	富 弘 美 術 館 事 業	▲70万 8 千円	1 億5878万 2 千円
	競 艇 事 業	0	1099億9641万 0 千円

※補正額「0」は歳入予算の組替えを表します。
※「▲」は減額を表します。

寄附行為の禁止

選挙の有無にかかわらず、議員が選挙区内の人に寄附を行うことは、名義のいかんを問わず特定の場合を除いて一切禁止されています。

有権者が求めてもいけません。ご理解をお願いします。



総務文教常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと6月16日に開催した。

付託された議案

●附属機関設置条例の一部改正

医師などの専門職で構成する認知症の初期集中支援チーム検討委員会を附属機関として設置し、併せて報酬の額を規定するため附属機関設置条例の一部を改正するもの。

質疑討論もなく、採決の結果、挙手全員により本案は原案のとおり可決すべきものと決定。

経済建設常任委員会

本委員会は、執行部出席のもと6月15日に開催した。

付託された議案

●道路標識の寸法を定める条例の一部改正

道路標識、区画線および道路標示に関する命令の一部を改正する命令の施行により、現在ある標識の番号にずれが生じるため、同基準省令を引用していた市条例番号にもずれが生じるので例規の整備を行うもの。

質疑討論もなく、採決の結果、挙手全員により本案を原案のとおり可決すべきものと決定。

●建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律関係手数料条例の一部改正

国の建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令の一部を改正する省令の施行に伴い、同条例を引用していた市手数料条例に条ずれが生じることに伴い一部

改正を行うもの。内容の変更はない。

質疑討論もなく、採決の結果、挙手全員により本案を原案のとおり可決すべきものと決定。

●市道の路線認定

市道笠懸2314号線は、阿左美岩宿の交差点から約300m北、東側の路線で、民間業者の住宅開発に伴い寄附を受けるもの。

市道大間々3502号線は、大間々8区子供広場の北東側の路線で、民間業者による3000m²以上の開発で、県の開発許可に伴い、今回帰属を受けるもの。

市道笠懸2314号線について、回転場所が必要ないのかとの質疑あり。市の寄附基準では、全長35m以上の道路については、回転場所がなくても寄附を受けているとの説明。

市道大間々3502号線について、終点部分に隅切りは必要ないのかとの質疑

あり。現道は段差があり、通り抜けできない道路になっているので隅切りは必要ないとの説明。

討論はなく、採決の結果、挙手全員により本案を原案のとおり可決すべきものと決定。



議会広報特別委員会

所管事務調査報告

本委員会は、7月5日、6日の両日、神奈川県葉山町議会および埼玉県（株）会議録センターにおいて所管事務調査のため、研修を実施した。



葉山町議会は、全国町村における議会、たよりコンテストの優良表彰を数々受賞するなど、議員手作りの議会、たよりの手本となる町議会、今回の研修についても多くの部分で参考となる校正や校閲などを学んだ。

特に議員が表決をする際の賛否については、今後検討し、表示できるよう推進していきたい。

（株）会議録センターでは、間違えやすい同音異義語、避けたい表現と言葉、誤字脱字の見つけ方などを中心に、主に作業の進め方や校正時の注意点などを学んだ。

両日の研修の中での最大の収穫は、みどり市議会、たよりは、文字間などが詰ま



りすぎで、読みづらい点があった。

ページを少なく内容を多く掲載するために努力を重ねてきたが、総ページ数が少ないために読みづらい誌面となっていた。今後は、レイアウトなども含め余白をとり、読みやすく、わかりやすい誌面を作成していきたい。



会議録を公開しています

市議会の会議録を公開しています。
市のホームページにも掲載していますので、ぜひご覧ください。

ホームページアドレス

<http://www.city.midori.gunma.jp/gikai>



市政を問う

一般質問

Q みどり市職員を積極的に消防団へ加入させては

A 消防団入団へつなげていきたい

今泉 健司 議員



問 消防団員が増加しない理由は。

危機管理監 若年層の人口減少などの社会的背景に加え、消防団活動への理解不足など、地域におけるコミュニケーション機能の希薄化があると考えている。

問 平成29年度の新規消防団員数の目標は。

危機管理監 平成28年度より一人でも多くの消防団員を確保したい。

問 みどり市職員の消防団新規加入人数は。

危機管理監 平成24年度か

ら平成28年度の5年間は、一人もいない。

問 みどり市職員を積極的に消防団へ加入させては。

危機管理監 新規職員へ消防団の活動などを紹介し、消防団入団へつなげていきたい。

問 消防団協力事業所表示制度の考えは。

市長 制度設計や優遇措置の設定が困難なため、実施が遅れた。今後は、消防団員の勤務先調査を行いたい。

問 みどり市内の行政区相互での災害協定などを締結できる基礎の構築をしては。

副市長 地域力向上の観点から大変重要であると認識している。気運が醸成される環境づくりを積極的に行いたい。

問 通学路点検などで報告された危険箇所の改善計画

は。

教育部長 対策が完了していない箇所は必ず次年度の点検箇所にあげるようにしている。

問 児童のみで行動する場合が増加するといわれる7歳児への交通安全対策の充

Q ガードレール設置は

A 平成29年度において改善する

宮崎 武 議員



問 TNR^{*}を行い、一代限りの公共施設に生きる猫をさくら猫化するための具体

実は。

教育部長 入学式後に入学児童へ交通指導教室などを行っている。今後も引き続き年間を通して具体的な指導を行っていきたい。

問 防犯対策、充実にもなる発信機能を持つ小型端末を使った実証実験の反応は。

教育部長 役に立つと回答したPTAが約81%。今後もし利用したいが約56%。

問 実証実験を踏まえた今後の対応は。

教育部長 現在、業者に費用の試算を依頼している。

策は。

市民部長 平成29年度予算28万円を計上し、不妊手術を行う前提で施設に掲示板の設置などを行う。

問 みどり市での具体策としての目標を確認したい。

市民部長 みどり市内の公共施設に住する猫は、殺処分ゼロとし一代限りの地域猫化し、みどり市で生を全

保護者、学校との意見交換などを行い、今後は、費用対効果や実施の可能性も含め具体的な検討を行いたい。



うさせたい。

問 動物愛護管理法やポランティア団体の結成など、みどり市ホームページに揭示し、さらなる広報活動を。

市民部長 現状を精査し、よりわかりやすいものにする。

問 生活困窮者支援として生活保護を受けず、ギリギリの中、頑張っている母子父子家庭に対するみどり市

※TNR…Tトラップ(捕獲)Nニューター(不妊手術)Rリターン(元に戻す)
さくら猫…不妊手術済みの印に、耳先をさくらの花びらの形にカットした猫のこと。



深澤 輝彦 議員

Q ごみ処理委託費が前年度比、倍以上になった理由は A 域外搬入量が減少し、その事業収入が減少したため

独自の施策はあるか。
保健福祉部長 財政的配慮からの施策はない。
問 例えば、児童育成手当といった名称において児童に対しての補助を行っている自治体もある。また、母子家庭住宅手当とし賃貸住宅などの補助を行っている自治体も多く存在する。生活困窮している母子父子家庭に対して独自施策を実施してはどうか。
保健福祉部長 要望を生かす施策を検討したい。
問 生活苦により家賃を滞納し、法的な面から退去命令が出されたケースなどもある。対応策はあるか。

保健福祉部長 群馬県内にはシエルターなどの緊急避難場所はある。
問 場所はあっても退去の場合の資金や保証人などは。
保健福祉部長 資金面では、みどり市社会福祉協議会において、法外資金融資や小口融資などがある。
問 シエルターでは、学区変更などの影響や法外資金では退去資金の足しにしない。また、保証人が探せる状況であれば、そこまでの状態にはならないのでは。
副市長 さまざまな観点からのご指摘をいただいたと思う。何らかの対策を検討

問 震災や大幅な人口増があったわけでもないが、ごみ処理委託事業費が、平成29年度、前年度に比べて2倍以上になっている理由は。
市民部長 桐生市清掃センターへの委託料の予算額は、平成29年度、9771



し、必要に応じた施策を行いたい。
問 市道笠懸1298号線の危険箇所には歩道完成までの間のガードレールの設置は。
都市建設部長 平成29年度において、危険度の高い約50m区間に設置する。

万7千円、前年度、4337万円で、約2・3倍になっている。平成29年度みどり市の負担割合は、26・5%である。委託料が増額になった主な理由は、廃棄物の処理および清掃に関する法律に従い、平成28年度

からごみ搬入適正検査を強化した結果、桐生市、みどり市、伊勢崎市以外で発生したごみの搬入量が大幅に減少し、ごみの排出量に連動した事業収入が減少したため、歳入不足額に充てる3市の負担金が増加したことにによる。

問 区域外から搬入されるごみをみどり市で処理しないという原則は理解できた。しかし、区域外からの受け入れを制限した結果、一般財源に大きな負担になる。これを解消する手立てはないのか。先ほどの法律は強行規定か。場合によっては、ごみの受け入れをある程度許容し、ごみの受け入れ収入を得て、なおかつ売電収入なども得れば、一般財源に貢献すると思われるか。
市民部長 桐生市清掃センターの延命化を優先し、ごみの減量化、搬入量の削減をまず図っていきたいと考えている。

問 今まで受け入れていた分量をそのまま受け入れていると、炉が早く傷むとい

うことか。
市民部長 焼却灰処分場の延命化も含めて理解いただきたい。

問 焼却灰処分場の建設にも費用がかかる。ごみをたくさん燃やせば、灰も多くなる。新たな焼却灰処分場の建設費も考慮した結果、2倍以上のごみ処理委託料もやむを得ないとの考えか。
市民部長 焼却灰処分場の延命化を図るということも大きな問題だが、この点も含めて今後の協議事項と考えている。



Q 就学援助費の支給時期を早めることはできないか

A 状況を調査し、検討していきたい

常見 詔子 議員



問 平成29年度の就学援助費の申請状況は。

教育部長 小学生は189人、中学生は118人の合計307人の申請を受けた。

問 就学援助費の支給方法と支給時期は。

教育部長 7月、12月、2月の年3回、面談して支給している。

問 平成28年度は全児童、生徒の約8%の保護者に就学援助費を支給している。年6回の支給回数にし、うち3回は口座振り込みにするなど検討してほしい。

教育部長 必要とする時期に必要な金額が手元に届く

のがベスト。検討に値する。

問 平成30年度の新入学児童、生徒への就学援助費の支給時期を太田市のように2月または3月上旬に早めることはできないか。

教育部長 入学前に支給しているのは県下では太田市のみ。状況を調査し、検討していきたい。

問 前回の一般質問に、使い勝手の良い制度、形でできるのが最良。実施できる方向で検討する、という回答があったが。

教育部長 いま太田市について研究を進めている。みどり市に適用するかを検討し、平成30年度実施には補正予算を組まなければならぬ。また、具体的な事務手続き日程を調整しているところだ。平成30年度の実施に向けて可能かどうかの確約はできない。

問 文部科学省は就学援助費の国庫補助の対象を就学

予定者と規則変更し、小学校に入学する前に支給できるようにした。平成30年度に向けて取り組んでほしい。日本全国では158の自治体が平成30年度から入学前支給に取り組むという新聞記事もあるが。

市長 子育て世代への経済

Q 小学校の建設位置は都市づくりに影響を与える

A 効率性も考慮したい

荻野 忠 議員



問 10年後の児童数の推計から、みどり市全体の小学校数に対して危惧している。鹿を追う者は山を見ずという諺があるが、新小学

的支援は、市が取り組むべき重要課題というところでは同じ認識。将来を担う大事な子どもたちのために、みどり市として経済的支援に様々な角度から取り組んでいるところ。経済対策ではないが、4月から学校給食費が無料となり2カ月が経過し、いろいろな声を聞いている。多様化するニーズや親の声を大切にしていきたいと思う。



校建設に疑問点は。教育部長 小規模校では統合、大規模校では分離をし、適切に教育環境を整えるという認識で進めている。

問 以前、大間々町には小学校が6校あった。多い時には、約2500人の児童がいた。数年後には約700人を下回るのではないかと。適正規模は。

教育部長 現在933名で基準から言えば2校で済む

ことになるが、簡単には割り切れない。学校の適正配置には検討を要する。

問 笠懸小学校の建設位置の選考と並行して、市内全体での小学校の配置をまず考えるべきだと思うが。建設位置は、将来の都市づくりに大きな影響を与える。

市長 地域差はあるが児童減少は続くという理解している。良好な教育環境を整備する必要はある。財政的な課題

※「鹿を追う者は山を見ず」…1つのことに夢中になって他のことに余裕がなくなること。



田部井多市 議員

Q 遊休地の活用計画は A 不用品な土地は処分していきたい

も考慮しながら、行政の効率性も考慮していきたい。
問 新設する小学校に入学する児童が学区を指定されることのないよう、入学に對しても検討する必要があるのでは。大間々町内では、さらに2校が閉校となる可能性もある。その場合、笠懸町に新しく建設される小学校に大間々町の児童も入学させるといふことも考えられる。現在、笠懸町内に建設しようとしている小学校の名称も、みどり市中央小学校といった名称でもよいかと考えている。町同士の一体感の醸成が進まないと思ふことなく、大間々町

と笠懸町という枠を超えて地域政策を考えることが、先の市町村合併の基本的目的だったはずだが。
教育長 そこまでは議論されていない。いろいろな学校運営の形態が生まれているが、今の段階では難しいと思ふ。
問 現、笠懸小学校の老朽化を考慮すれば、建て替えが必要になる。現在の地に建て替えることは、無理だ。新小学校の建設地とのバランスは。
教育部長 笠懸小学校は、建設後48年。一般

児童数の変遷および推計

	H27 2022	H28 2023	H29 2024	H30 2025	H31 2026	H32 2027
笠懸小学校	1,096	1,051	983	978	924	824
笠懸東小学校	620	633	481	474	426	411
笠懸北小学校	503	469	323	310	327	328
笠懸地区小計	2,189	2,153	1,787	1,762	1,677	1,564
大間々北小学校	742	737	294	258	202	199
大間々南小学校	635	607	164	143	136	138
大間々東小学校	720	720	438	423	371	353
神橋小学校	81	88				
福岡中央小学校	185	181	36	25	14	16
福岡西小学校	134	133				
大間々地区小計	2,517	2,469	933	856	723	706

資料提供：教育部

問 今後、本格化するであろう人口減少社会において、遊休地は官、民とも増加すると見込まれるが、市有地の未利用地は把握しているのか。
総務部長 現在の未利用地は、平成27年のデータで市

全体で約56カ所3200㎡で、笠懸町17カ所、大間々町27カ所、東町12カ所である。
問 遊休地の活用計画はあるのか。
総務部長 未利用地の売却、貸地など考えているが、

に耐久年数は60年とされている。笠懸小学校分離新設後、配置バランスを検討していきたい。

形状の悪い残地部分は処分が難しい。また、形状も良く面積的に適当な所でも、地域の人が利活用している場合もあり、地域への配慮が必要である。使用されない土地であれば処分していきたい。
問 商店街もシャッターが閉まっている、また空き地になっている所が散見されるが、有効活用といってもなかなか難しい。市長の考えは。
市長 適正な財政規模を堅持しながら、保有している資産を有効活用していくのが重要である。保有資産は市民の共有財産であり、市民サービスに有効に使うべきものである。場合によっては、不良資産になっている所もあると思う。活用発展も望めない市有地は売却、貸地などに転換していきたい。さらに民間の知恵も活用していきたい。
問 一部事務組合である群馬東部水道企業団に移行したため、水道事業への要望が非常に伝わりにくくなった。過日の経済建設常任委



員会協議会で、副市長は激変緩和措置をとると言ったが、その後は。
副市長 新たな施工基準で水道事業が進められたため幾つかの問題点が浮き彫りになったが、暫定的臨機応変な対応がなされていると考えている。
問 見直された施工基準を文書化できないか。
都市建設部長 平成29年4月に群馬東部水道企業団のホームページにアップされている。

Q 認知症初期集中支援チームの体制は

A 医師、看護師、介護士の専門職でチームを構成する

須藤 日米代 議員



問 みどり市で特殊詐欺の発生状況は。

危機管理監 平成28年度桐生警察署管内で通報のあった振り込め詐欺14件、振り込め詐欺以外の特殊詐欺2件の合計16件。

問 被害者の年齢、性別は。

危機管理監 65歳以上が8割。女性が7割で圧倒的に女性の被害者が多い。

問 高齢者の当事者意識を高める啓発の取り組みは。

産業観光部長 消費生活センターが、どこでも出前講座を実施し、啓発活動を行い被害防止に努めている。

問 被害対策として寸劇用脚本の活用は。

産業観光部長 20本以上の脚本があり、地域の行事の際に活用を促している。

問 被害防止のため、民間企業や公的機関との連携は。

危機管理監 JA新田みどりと包括連携協定を締結しており、年金支給日にチラシを配布し、啓発している。

問 みどり市の一人暮らし高齢者の現状は。

保健福祉部長 平成26年は1536人、平成27年は1654人、平成28年は1696人。

問 介護予防、認知症予防対策の内容と成果は。

保健福祉部長 地区サロンとして認知症予防教室を開催。平成28年度約700人が受講した。平成27年度からタブレット端末による予防教室を開催。参加者の感想は、認知度が理解できた、対話や楽しい脳トレーニングで友だちができた、認知症に対する理解が深まった、などがあつた。

問 高齢期の食事についての取り組みは。

保健福祉部長 健康づくりは食卓からをテーマに市職員の管理栄養士が講師となり、老人クラブ連合会が料理教室を開催。笠懸町、大間々町、東町で延べ198人などがあつた。

Q 本当に宝庫なのか

A 商店街の賑わいの再生を

大澤 映男 議員



問 認知症初期集中チームの体制は。

保健福祉部長 家族や民生委員からの相談を元に、地域包括支援センターがバックアップし、早期診断などを行う。医師、看護師、介護士でチームを構成する。定期的に自宅を訪問し、状態を見守る。認知症早期発見のため、適切な医療を目指す。

問 みどり市の観光は本当に宝庫なのか。観光に大きな影響のある空き店舗の対策は。

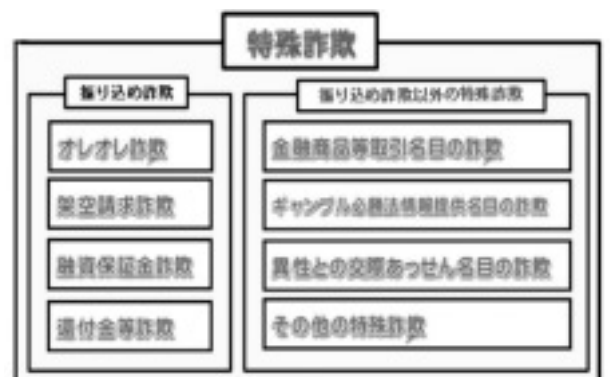
産業観光部長 みどり市では平成28年4月に商店街の魅力向上と賑わいの再生を目指すことを目的とした、空き店舗活用補助金制度を始めている。商店街の空き店舗登録された商店を活用し、新規出店する事業者に対して助成する。平成28年度は2件。

問 空き店舗は土、日曜日だけでも借りられるのか。

産業観光部長 土、日曜日のみ営業となると、いくつ

かの課題もある。店舗所有者の理解が必要となり、店舗の改修や費用の関係などにも課題はあるが、検討していきたい。

問 大間々町も蔵の街と聞くと、平成29年度、旧奥村酒造店舗を改修する予定。町内に点在する蔵も含めて路地、古井戸、ほこらなど古くから街を形成する



問 不法投棄の現状は。



杉山 英行 議員

Q ゴミ減量化の状況は

A 群馬県内35市町村中、24位

市民部長 平成28年度は苦情などが約130件で、内17件の不法投棄の情報があり、民有地、市道、公共的施設に不法投棄されていて増加傾向にある。内容は、家庭ごみ、リサイクル料金の必要な家電4品目、古タイヤ、家具類が目立っている。

る。町別では、笠懸町11件、大間々町5件、東町1件である。共通点は、夜間人けのない場所、道路から近く土地が傾斜していて投棄物が見つけづらい土地。また、鹿田山周辺の現状は、家電品、古タイヤが常習的に投棄されている疑いがある。

歴史的建造物を再検討し、街歩きのポイントとして光を当てたい。大間々町内には土蔵造りや石造りなどの多様な蔵が点在している。現在は外観だけの見学だが、所有者からの理解で敷地内や内部の見学ができるようにしていきたい。市で作成中の、ぶらっとみどり街あるきマップには、大間々の7つの蔵が表示されている。

問 トロッコ列車の景色は京都嵯峨野にも似ていると思うが、市内の小中学生の遠足などに使えないか。
産業観光部長 校外学習活動などの選択肢として、わたらせ渓谷鐵道の景色の良さを身をもって感じる事ができると思う。また、故郷への愛着も生まれると思うが、可能かどうかも含め相談したい。



体となり、資源を磨き上げれば大間々の街中も活性化するという気持ちで今後も取り組んでいきたい。

問 環境パトロールの実施状況は。
市民部長 不法投棄の監視と投棄物の回収を目的に、みどり市シルバー人材センターに委託して、週1回2人1組の3班で実施。平成28年度は、可燃ゴミ、不燃ゴミの総計で1669キロを回収し、処理した。



問 ゴミ減量化の状況は。
市民部長 平成28年度、ゴミの総量は1万8282トンで、前年比2097トンの減だ。要因は、桐生市清掃センターへの区域外の搬入監視を強化したことである。平成27年度のみどり市の1人1日当たりのゴミの排出量は1075グラムで、群馬県内35市町村中、24位。

問 マイバッグ運動の推進は。
市民部長 平成21年度の群馬県レジ袋削減推進協議会に、みどり市も協力している。現在、ゴミ減量化リサイクル協力の9店舗でマイバッグ活用の啓発を行い、市民の参加を検討していく。

この場所に柵やネットの設置を考えている。道路管理部門と対応し、早期に予算を立てたい。

古布は1万9519キロ、廃食用油は3741リットルを回収した。課題は、平成27年度のリサイクル率が7.4%で、群馬県平均15.4%を下回っており、県内35市町村中の34位である。

Q ふるさと往来センターの改修計画は

A 慎重に検討する

椎名 祐司 議員



問 寅久保バイパス完成後の新栄橋までの道路状況は。

都市建設部長 重要な生活道路であることから、地域住民の意見を取り入れて活用を検討したい。

問 山田郡史では、信栄橋の名称として記載されているが、寅久保バイパス完成後の名称変更は。

都市建設部長 地域住民の意見を聞き取り、名称の変更など考えたい。

問 国道122号塩原バイパスについては。

都市建設部長 今後、測量調査を実施し、地元関係者への説明や地域の意見を取り入れ、バイパスルートへの決定を行い、詳細設計を開始する予定。

問 グラウンドゴルフ専用場を大間々グラウンド隣接地に設置する考えは。

教育部長 現状では難しい。ながめ多目的運動公園

を含め既存の施設を利用してほしい。

問 ふるさと往来センターの利用状況と管理体制は。

教育部長 平成28年度、1538回、1万9341人が利用している。現在、2階テラスのテント屋根の一部が破損し、修繕を行う予定

Q 中学生のまちづくりへの参画を

A 学校長が導入できると判断すれば可能

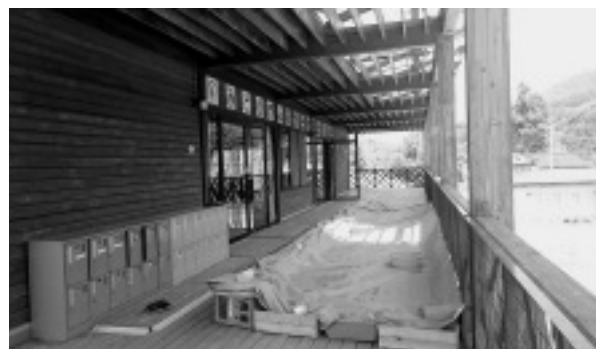
新井 みゆき 議員



定である。

問 有効活用するための改修計画に向けた考えは。

教育部長 近接する旧福岡西小学校を多世代交流館に改修している。利用者の意見を聞きながら慎重に検討する必要がある。



未決定。まちなか拠点として休憩所にと考えているが、みどり市を訪ねなければ手に入らない物品販売や、飲食の提供などをしたい。

問 平成29年度完成予定の運営体制が、この時期に決まっていないのはどうか。

商工会や、大間々町のまちなか活性化をしたいという団体があれば、機会を与えて欲しい。

産業観光部長 協議をし、

適当な団体に任せたい。

問 導入を検討中の低速電動バスのデザイン、愛称など、高校生から募集しては。

産業観光部長 地域に関心を持つってもらうという点では、有効な方法であると思う。将来にわたりみどり市に愛着を持つきっかけとなり、定住につながることも期待できると考える。

問 中学生のまちづくりへの継続的な参画は。

問 大間々町諸町交差点改良の予備設計は。

都市建設部長 まだ予備設計の段階に至っていない。

問 大間々6丁目交差点は、都市計画道路の見直しを行い道路南側を拡幅整備すれば、慢性的な交通渋滞の解消につながると思うが。

都市建設部長 一番有効な方策を検討したい。

問 県道小平塩原線寅久保バイパスについては。

都市建設部長 平成29年度は塩沢川橋梁の詳細設計を実施。その後、塩沢側の橋梁下部工事に着手する予定。

問 みどり市総合計画で



古田島 和茂 議員

Q 大間々町市街地の復活と活性化は A 観光物産協会と協議を進める

教育長 次期学習指導要領の目玉は、社会に開かれた教育課程である。教育は学校の中で完結しがちであり、そのような反省から、学校教育を通じ、より良い社会を創るという共通の目的を学校と地域が持ち、学習することが大きな目標である。地域が学校に協力を求め、学校長がカリキュラムに導入できると判断すれば十分可能である。

る、この3つの施策をコミュニティによる観光振興と位置付け提案する。

副市長 提案からまちづくりには、3つのキーワードがある。資源、連携、継続である。これらを念頭に今後のまちづくりを進めていきたい。

問 小平の里、屋外ステージの利用料金は条例で定められているが、わかりやすい改正を。

産業観光部長 小平の里施設管理委員会と検証し、条例改正をしたい。



は、観光入込客平成29年度めざそう値300万人を見込むが、その状況は。

産業観光部長 平成28年度は約25.9万人で市制施行10周年事業があり、増加した。めざそう値達成には厳しい状況にある。

問 大間々町市街地の復活

と活性化を進めるが、具現策は。

産業観光部長 旧酒造会社を整備し観光拠点とした。運営に関しては、観光物産協会と協議を進めて行く。

問 観光物産協会を観光振興の中心的組織に育成する

とあるが、より強固な法人化などの啓発は。

産業観光部長 現在、法人化に向け先進地視察、全会員に向けた出前講座を行っている。

問 まちづくりや観光施策は、行政全般に影響する。特化した恒常的な予算配分を考えているのか。

産業観光部長 財源に余裕があれば考えたい。

問 資源活用の重点地区としての花輪宿など、他のイベントとの周遊コースとして整備すべきでは。

産業観光部長 資源活用のハード面は具体化されていない。ソフト面では、あかね街道まち歩きマップを作成した。

副市長 花輪宿には観光資源が多くある。新たな総合計画にその拠点として大間々まちなか、花輪宿整備を盛り込みたい。

問 自主防災組織の組織率の進ちよく状況は。

危機管理監 平成29年4月現在、組織率は市内32行政区中、約67・36%である。

問 組織率100%を目指す



すべきでは。

危機管理監 地域が抱える課題がそのまま組織に結びつかない。地域性を考慮し啓発したい。

問 消防団員不足が懸念されるが、地域に合った機能別消防団構築の考えは。

副市長 取り組みが遅くなった感がある。消防団員OBの登用など、要綱の整備も考えたい。

※機能別消防団…OB消防団や学生消防団など、活動を初期消火や火災予防の広報などに限定した消防団。

Q 障がい者への対応は

A 不当な差別をしないよう

上岡 克己 議員



を食い止めることが重要になってくるが。

問 みどり市の人口減少を、どのように捉えているのか。

総務部長 人口減少については、出生者数が死亡者数を下回る自然減と転入者数が転出者数を下回る社会減の2つの要因がある。社会減では、特に、20歳代前半の転出が多く、進学、就職による県外転出が大きな要因となっている。一方で、20歳代後半から30歳代にかけては転入超過となっているが、20歳代前半の転出超過を補うことができていない状況となっている。

問 人口減少に歯止めをかけるため、若者の市外転出

総務部長 人口ビジョンの分析では、10歳代後半から20歳代前半の若者世代は、進学や就職により本市から離れてしまう人が多く、県内転出より県外への転出が多くなっている。大学進学など進路選択による転出が多いと考えられる。20歳代後半から30歳代の世代は転入超過となっているが、40歳以上の方は市内に居住する。子育て世帯が多く転入し、そのまま家を建てるなどして定住しているということが考えられる。

問 障がい者差別解消を踏まえて、障がい者への対応は。

市長 障がい者差別解消法が平成28年4月1日から施行されたが、この法律の施行によらず、各窓口などの対応として、障がい者に対して日常から不当な差別を

しないよう、また、合理的配慮を考慮した対応を心がけている。現在の窓口対応において、障がい者差別に關しての苦情などは寄せられていないので、障がい者に配慮した対応は概ねでき

Q 防災無線完成予定は

A 平成32年に完成予定

須永 信雄 議員



問 防災無線については、同報系および移動系デジタル無線を主に計画していると聞いている。計画の内容、進捗よく状況、想定される費用、確実に市民へ伝達する方法の4点について、ど

ていると思う。障がい者に差別のない対応を行うことで、暮らしやすいまちづくりが実現でき、地域の暮らしやすさや市の魅力がアップする効果も期待している。

みどり市人口ビジョン

平成28年3月
みどり市

のような考えか。

危機管理監 計画の内容は、同報系は60メガヘルツ帯同報系防災デジタル無線を計画しており、費用は約4億円。*双方向移動系は260メガヘルツ帯防災デジタル無線で費用は約1億円。これにIP系を併用する考えで、現在は試算だが総計約5億円。伝達方法については、テレビ、ラジオ、ホームページ、SNS、防災、防犯情報のメール配信サービス、スマートフォン

などを考え、多重手段により、確実、迅速、正確を向上させた情報発信を考えている。

問 防災無線完成予定はいつか。

危機管理監 この計画は平成32年の完成予定。

問 みどり市ホームページには、弾道ミサイルが落下する可能性がある場合、とるべき行動について掲載されており、内閣官房国民保護ポータルサイトにリンクされている。しかし、学校

※同報系…屋外拡声器や戸別受信機を介して、直接・同時に防災情報や行政情報を伝える無線。

※移動系…車載型や携帯型の移動局と市町村役場との間で通信を行う無線。

などに対する危機管理が記載されていないが。

教育部長 これまで市内の学校では、Ｊアラートについて、緊急地震速報を選択していた。最近の国際情勢の変化にに応じ、内閣府や群馬県危機管理室などから、このような緊急事態を踏まえ、弾道ミサイル情報も受信できるように設定を変更した。弾道ミサイルが発射された場合の避難については、爆風から身を守るなど基本的なことが示されている。園児、児童、生徒が教室にいたり、屋外にいる場

合など多様であることが考えられる。教育委員会としては、有事の際に避難行動を具体化し、各学校に適切に対応できるように指示した。今後の状況の変化に応じ、細部にわたり指示する。

た有事の際には、保護者に確実に引き渡すなどの対応に配慮を願う。

問 同様に保育所、こども園については、**保健福祉部長** 避難については学校と同様だが、避難行動は、より幼少な子どもなので細心の注意を払うように指導する。



須永 内閣府が発し

して進めてきたが、途中で経済産業省が原子力発電所の廃炉費用の負担を新電力会社にも求めてきた。会社を作る費用対効果が市民の利益につながるか結論が出ていない。今後みどり市は森林、水と自然エネルギーの一大拠点になる。ほかにバイオマスも考えており、自然エネルギーの利活用を目指して推進していく。

問 国民健康栄養調査から70歳以上の高齢者の3人から4人のうち1人が低栄養の恐れがあることが分かった。低栄養の予防や改善に、10食品群チェックシートを推進しては。

Q 低栄養の予防、改善に10食品群チェックシートの推進を

A 高齢者サロンなどで活用していきたい

高草木良江 議員



問 これまで太陽光発電以外にも、市の豊かな資源を

活用した小水力発電や木質バイオマスなどの自然エネルギー事業の推進を訴えてきたが、小水力発電事業の状況と市のメリットは。

都市建設部長 大間々用水土地改良区が神梅地区の用水量を利用して市と共同で行う発電事業は、平成29年10月に完成し、本格稼働の

予定である。市への売電収入は年間約200万円程度を見込んでいる。

問 大規模災害時に電力を確保できるような電力の地産地消の推進は必要である。みどり電力の設立と今後のエネルギー施策の展望は。

市長 みどり電力は、エネルギー施策の有効な手段と



※エピペン…ハチ刺傷、食物アレルギーなどによるアナフィラキシーショックに対する緊急補助治療に使用される医薬品。
※アナフィラキシーショック…外部からアレルギー物質が体内に入ることによって急激に引き起こされる全身性の強いアレルギー反応のためにショック状態になること。

Q 教職員の健康管理は

A 教育委員会として指導する

伊藤 正雄 議員



問 一般職員、教職員のメンタルヘルスの定義として、メンタルとは精神的、ヘルスは健康と訳し、心の健康をいう。みどり市になり、教育現場では、事務繁忙が続いている。各種休暇の取得状況、精神疾患による病気休暇、昇任希望と早期退職者の状況は。

総務部長 市職員の年次有給休暇は年8・8日、夏期休暇は約80%の職員が取得している。病気休暇は、一カ月以上が6人、早期退職者は4人。昇任希望者については、職員意識調査の中で約38%となっている。

問 県内教職員の精神疾患

による休職者は平成24年度61人、平成28年度48人となっているが、カウンセリングの相談件数は759件にのぼった。伊勢崎市では繁忙時に手助けとして支援員を雇用して業務の一部を担っている。教職員の健康管理は。

教育長 教職員の繁忙については、県教育委員会から指導があり、事務改善、休暇取得のあり方について取り組んでいる。ノー残業デー、ノー部活デーの推進をしている。平成29年はお盆において学校を閉鎖し夏季休暇3日間の完全消化を進め、教職員の健康管理を教育委員会として指導する。

問 市利用の借地の現状は。

総務部長 平成18年度は552カ所、借地代1億6820万円だった。22カ所を7億3500万円で買収した。買収が進まない理由は、契約期間が30年と長期間の

ものがあるため。

問 以前の調査で大間々町は多くの学校用地、運動用地に借地があり、全部買収すると約50億円以上必要と言われている。みどり市には財政調整基金が約90億円ある。早く買収して、その借地代を一般事業に振り向

Q この11年間の市長の市外への外出、外泊記録はあるか

A 総務部長に答弁させる

海老根 篤 議員



問 この11年間の市長の市外への外出、外泊記録はあるか。

市長 総務部長に答弁させる。

けるべきだ。

副市長 借地については、計画的に解消していきたい。

問 岩宿郵便局西交差点右折車線計画の取り組み状況は。

副市長 国道50号出口左折車線計画、岩宿駅信号の3点を併せて桐生土木事務所と協議している。

伊藤 この交差点は渋滞が著しく、右折車線計画などの緩和策に緊急に取り組む必要がある。



問 この2年間という市長の法政大学大学院通学などの市内不在記録はあるか。

市長 総務部長に答弁させる。

問 前2項の外出外泊などの市職員、市議ら、市民への周知はどうか。

市長 総務部長に答弁させる。

問 市長が大間々町公有地を2重売買、2重登記で取得した理由は何か。

市長 総務部長に答弁させる。

問 上記売買価格の非公開生前贈与登記の不存在などの理由は何か。

市長 総務部長に答弁させる。

問 東町、大間々町、笠懸町の各区長への報酬額とは。

市長 総務部長に答弁させる。

問 市内の婦人会などの役員が市議に就任後もこれを



武井 俊一 議員

Q みどりの日催事の今後の展開は A 関係者との協議も考える

問 続けているが。
市長 総務部長に答弁させる。
問 平成27年9月7日頃の市長の市議会への申し入れとは何か。
市長 総務部長に答弁させる。
問 平成28年2月26日の本会議終了後の申し入れとは何か。
市長 総務部長に答弁させる。
問 平成28年9月5日午前の市議会への議会正常化要望書の趣旨は何か。
市長 総務部長に答弁させる。
問 今回の、本市市議18人

が関与した違法除名処分には議会事務局長らも参加していたのか。
市長 総務部長に答弁させる。
問 平成27、28、29年度と議会事務局長がかわったのはなぜか。
市長 総務部長に答弁させる。
問 議会事務局の幹部の1人が、議長の意向によりフアクスなどで当職の復職後も当職の取り扱いについて顧問弁護士と協議していることについてコメントは。
市長 総務部長に答弁させる。
問 当該除名処分の県審決

の取り消し後に当職に支払われた給与が未払い給与となっているのはなぜか。
市長 総務部長に答弁させる。
問 本市の現在の教育長が就任直後から本市に転入居住していた場合の市民税の総額、教育長が教委長兼務の場合の節税の総額は。
市長 総務部長に答弁させる。

問 国民の祝日に関する法律で定められている、みどりの日への市の取り組み状況は。
産業観光部長 みどり市合併以降、この時期に定着した催事はなかった。平成28年度市制施行10周年記念事

業として、グリーンだよ全員集合を実施した。平成29年度は観光イベントとして前年度に引き続き実施した。
問 みどりの日催事の基本的な考え方は。
産業観光部長 市の名称に

なじむ5月4日のみどりの日に、催事を実施することで、みどり市を広く内外にアピールすること、市民にも親しみのあるイベントとして定着することを目指すとしている。
問 国民の祝日に関する法律では、みどりの日は、自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心をはぐくむことを趣旨としている。このことを考慮した催事構成の基本的な考えは。
産業観光部長 みどりの日の趣旨に基づく催事では無かった。今後、みどりの日の趣旨なども検討し実施したい。
問 グリーンだよ全員集合の評価と課題は。
産業観光部長 平成28年度は、市内の豊富な食資源を通じて、市の魅力ピアーと、市内の食産業を活性化するため、食に焦点を当てた催事を行った。平成29年度は、はねたき広場完成に併せ観光イベントとして行った。平成29年度も事業実施にあたり、庁内の若手職員によるプロジェクトチ



ームによる手作りの催事を行った。
問 みどりの日催事の今後の展開は。特に、どこでどのような実行体制で行うかは重要と考えるが。
副市長 みどりの日に、みどり市をアピールすることとで催事を行った。基本的な考えである、いつ、どこで、誰が、どのようにには非常に重要と考える。今後、それらの点を詰めていくか、実績を重ねていくのが良いか、関係者との協議も考える。



東町
金子 拳士

あずま小学校

ぼくの学校は、全校で31人です。他の学校より、とても少ないです。でもみんな仲良しで、先生方とも仲良しです。緑がいっぱいで、とてもいい所です。

だけど、児童が毎年減ってきています。人数がとても少ないので、少年野球がなくなりました。だからぼくは今、大間々の野球チームに入っています。運動会も小中学校合同運動会になりました。

東町はとてもいい所です。だから、たくさんの人に東町に来てほしい。
もつとにぎやかになつてほしいです。



大間々町
櫻井 克宏

体育のすすめ

子どもは急に走り出した
り、段差を飛び降りたり、わけなくやってしまします。スポーツしている人や若い人たちも同じでしょう。でも歳をとると、いきなり動くことはおろか動きも鈍くなつてきます。スポーツは日常生活や仕事以外の動きをすることで身体を円滑に動かすためのサポートをしてくれるのでしょうか。私は長く太極拳を続けてきました。柔軟体操やストレッチ体操、深い呼吸とゆつたりとした意識的全身運動、それらの成果もあつたのでしよう。今でも、まあまあ何とか動いていられます。運動しませんか。一朝一夕とはいかないでしょうが、少しでも長く動かせるように。継続は力です。



笠懸町
新井 和代

暮らしについて

笠懸町に住み始めて22年がたちました。店舗併用住宅で美容室をしています。私の住んでいる地域には下水道が完備されていないので、合併浄化槽と浄化された生活排水を地下に浸透させるための浸透枡があります。浸透枡が機能しなくなつてしまうと生活も仕事もできなくなつてしまします。そんなことになったら大変です。油などを流さないように気を付けていたのですが、今年に入つて遂に機能しなくなり、新設しました。前は、22年もちましたが、今回はそれくらいもつとは限らないそうです。いつか下水道が完備されて、快適に暮らせたなら良いのにと思う毎日です。

編集後記

平成29年5月15日の議会内改選により3回目の広報特別委員会委員長を仰せつかりました。

さらなる紙面の見やすさ、わかりやすさを追求しながら、推進をしてまいりたいと思います。

みどり市議会だよりは、毎回8名の委員による手作り、市民の皆様にお読みいただく作業を行います。その際に心がけていることは、あくまでも事実に基づいた、統一感のある表現です。

例えば、各議員の行う一般質問後の原稿提出にあたり、以下のような注意点を提示します。

原稿については、公平公正な観点から読者がわかりやすく読みやすいよう、みどり市議会として統一感を持ち、「だ。」「である。」調にて校閲、校正作業など約4時間を5回程度行います。

また、数字、金額についての取り決め、感嘆符、疑問符などは使用しない。出来る、言う、頃、位、等、又、等々は文字を平仮名に。子供は、子どもといった取り決めもあります。

一定のルールを守りながら、一人でも多くの市民に愛読していただけるよう、今後とも委員一丸となつて頑張つてまいります。

ご愛顧いただきますよう、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

(宮崎 武)

編集委員

委員長	宮崎 武
副委員長	須永 信雄
委員	椎名 祐司
"	大澤 映男
"	武井 俊一
"	新井みゆき
"	今泉 健司
"	深澤 輝彦